

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ケアライフサポートりぼんfirst		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 21日		～ 令和7年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 22日		～ 令和7年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の特性に合わせたSSTプログラム(個別・集団)を考え、取り組んでいる	日々のプログラム・レクリエーションで子どもたち同士の関わりを増やし、対戦型の集団活動や協力型の集団行動、コミュニケーションの練習	職員全員の意見やアイデアを出しやすくなるように、会議や話し合いの場を増やしていく
2	屋外での活動も多く取り入れて色々な経験が出来るようにしている	お出かけや、お買い物活動を取り入れ公共のマナーやお金の払い方などを学び取り組んでいる	子どもたちが主体的に活動を考えて取り組めるように進めていきたい
3	視覚支援の充実	日々の取り組み時間を視覚化し、確認して次の行動に移れるように絵カードや写真などで工夫している	視覚支援でも理解が難しい子どもたちに色々なプログラムを用いて分かりやすい視覚支援作成を強化

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	虐待防止	職員間で考え方や方向性に温度差が出てしまっている	事業所のヒヤリハットを踏まえた虐待防止研修回数を増やし、職員共に周知し共有する
2	サービス提供職員に対する技術的な指導と助言	伝え方も含めて工夫が必要な職員への対応	事業所内の研修やミーティングで再確認周知指導する
3	地域社会との連携強化	色々な支援の輪を広げる	地域社会との連携支援で輪を少しでも広げる活動に取り組む